

総括表

徳島県概要

- (1)人口：約720千人 ※全国44位（生産年齢人口 54% 39位、高齢者人口 35% 4位 高齢者のうち70歳以上 25% 8位）
- (2)主要産業構成：製造業 28.5%（就業者数 17.2%）、情報通信業2.5%（0.9%）、農林水産業2.0%（1.1%）
- (3)経済状況：県内総生産31,733億円（前年比+1.2%）、製造業9,042億円（前年比+2.2%）
- (4)雇用情勢：有効求人倍率1.23倍（R3.12月、前年比+0.18）、正社員有効求人倍率1.12倍（前年比+0.17）
- (5)総合戦略等で重点的に取り組んでいる産業政策・雇用政策

第2期「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略（R3.3月改定）」に基づき、人口減少の克服と持続可能な地域づくりに向けた施策に取り組んでいる（デジタル技術を実装し、DX推進など地域の課題を解決するデジタル人材の育成・確保。地域を支える「魅力的なしごと」づくり。すべての人々が活躍できる雇用の創出 など）。

地域における課題と現状

課題

- ①企業ニーズに応じた人材確保（喫緊の課題）
- ②業務効率化による生産性向上（喫緊の課題）
- ③県内企業の認知度向上（喫緊の課題）
- ④ものづくり産業を支える人材の育成（長期的な課題）

<企業・事業主>

- ①～④担い手・後継者の育成・確保（製造業）
- ①②働きやすい職場づくりの推進（ 〃 ）
- ①③若年者・UIJターンに向けた情報発信（ 〃 ）

<求職者・労働者>

- ①②女性・高齢求職者、非正規雇用労働者等
- ①③④若年求職者、若年労働者
- ①③UIJターン求職者

必要な支援策

- ①～④働き方改革、生産性向上、情報発信（A）
- ①③製品開発、販路開拓（A）
- ①④職場定着促進、企業のニーズに応じた人材育成（B）、①④きめ細やかな就職支援（C）

とくしま地域活性化雇用創造プロジェクト

事業テーマ

徳島の強みを生かした
「ものづくり産業」の活性化

戦略的雇用創造分野

製造業

地域の関係者からの意見・要望・提案等

- ・徳島の企業についてもっと詳しく知りたい（県出身学生）
- ・徳島の強みをもっと発信すべき（とくしま産業振興機構）
- ・DXに取り組むためにはIT人材が必要（県内企業）
- ・小規模事業者はノウハウ不足により働き方改革やデジタル化の対応に苦慮している（商工会連合会）
- ・伝統的な技術やノウハウを継承するためには後継者の確保が必要（伝統産業事業者）

事業規模・事業効果

【事業規模】

事業費：2.6億円（①0.8億円、②0.9億円、③0.9億円）

【事業効果】

雇用創出：320人（①50人、②125人、③145人）

A：企業・事業主向け支援

- DX導入による業務効率化のための専門家派遣
- 働きやすい職場づくりのためのセミナー実施や専門家派遣
- 伝統産業の活性化に向けた商品開発やブランディング、情報発信向上などによる販路拡大への支援

C：就職促進支援

- 県内外からのIT等の人材確保のための情報発信、マッチング支援
- 多様な人材の活躍に向けた人材発掘と就職支援
- 専門相談員による相談支援や求人情報提供

B：求職者・労働者向け支援

- 若年労働者の職場定着に向けたセミナーや合同研修の実施
- 求職者の個々のニーズに応じたインターンシップの実施
- 「阿波のヤングマイスター」をはじめとする技能後継者確保のための中堅技能者と若年技能者の能力向上研修の実施

経済産業省

<連携できる主な支援>

- ・IT導入補助金
 - ・持続化補助金
 - ・ものづくり補助金
- 等

徳島労働局・ハローワーク

<連携できる主な支援>

- ・職業相談、職業紹介
 - ・職業訓練
 - ・雇用・労働関係助成金
- 等

情報連絡会議
(毎月開催)

徳島県

<連携できる主な支援>

- ・女性の再就職支援講座
 - ・テクノスクールにおける職業訓練
 - ・奨学金返還支援、移住支援金
- 等

県内経済団体等

<連携できる主な支援>

- ・中小企業の経営相談
 - ・DX推進支援、各種研修
 - ・新商品開発等への助成
- 等